

1 各学年・各分野の学習目標

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができるようにする。
- (2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。
- (3) 楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

2 指導内容および評価規準

(1) 「感じ取ったことや考えたことなどを基にした表現」

月	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
5	<ul style="list-style-type: none"> ・形や色彩、材料、光などの性質や、それらが感情にもたらす効果などを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対象や事象を見つめ感じ取った形や色彩の特徴や美しさ、想像したことなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく感じ取ったことや考えたことなどを基にした表現の学習活動に取り組もうとしている。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 		
1	<ul style="list-style-type: none"> ・材料や用具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表している。 		
2	<ul style="list-style-type: none"> ・材料や用具の特性などから制作の順序などを考えながら、見通しをもって表している。 		
3			

(2) 「目的や機能などを考えた表現」

月	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
9	<ul style="list-style-type: none"> ・形や色彩、材料、光などの性質や、それらが感情にもたらす効果などを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・構成や装飾の目的や条件などを基に、対象の特徴や用いる場面などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて調和のとれた美しさなどを考え、表現の構想を練っている。 ・伝える目的や条件などを基に、伝える相手や内容などから主題を生み出し、分かりやすさと美しさなどの調和を考え、表現の構想を練っている。 ・使う目的や条件などを基に、使用する者の気持ち、材料などから主題を生み出し、使いやすさや機能と美しさなどの調和を考え、表現の構想を練っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく目的や機能などを考えた表現の学習活動に取り組もうとしている。
10	<ul style="list-style-type: none"> ・造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 		
11	<ul style="list-style-type: none"> ・材料や用具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表している。 		
12	<ul style="list-style-type: none"> ・材料や用具の特性などから制作の順序などを考えながら見通しをもって表している。 		

(3) 「作品や美術文化などの鑑賞」

月	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	<ul style="list-style-type: none"> ・形や色彩、材料、光などの性質や、それらが感情にもたらす効果などを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 ・目的や機能との調和のとれた美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく作品や美術文化などの鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
7	<ul style="list-style-type: none"> ・造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 		

- 身の回りにある自然物や人工物の形や色彩、材料などの造形的な美しさなどを感じ取り、生活を美しく豊かにする美術の働きについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。
- 身近な地域や日本及び諸外国の文化遺産などのよさや美しさなどを感じ取り、美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を広げている。